

ごあいさつ

平素よりまちづくり活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。日増しに春らしくなり、もうすぐ花の便りも聞かれるころとなりました。

今年度も各種出前講座、ソーメン流し、公園清掃など多くの活動をしました。参加協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

新年度も私たちの住む富岡が「元気あふれるまち」になるようにご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

富岡北地区まちづくり協議会
会長 潮見 康雄



○新しい表札ができました！



○富岡・桜椿公園清掃（11月17日）

約70名の参加ともなると、公園が狭く感じられるほどで、日ごろ見なれない顔がそここに、非日常感があり楽しく作業ができました。今、富岡公園では花壇の花がきれいに咲きそろい、桜椿公園では次第に桜のつぼみがふくらみつつあります。下の写真のパークベンチを新たに8セット設置し、皆様をお待ちしています。



○出前講座・ごみの減量化・環境保全の今と未来（11月27日）富岡会館集会室



市の環境課原田主査、小野主事においでいただき、温暖化による異常気象などの現状、ごみをいかに減量すべきかを豊富な資料を使って教えていただきました。最新の調べでは可燃ごみの中で資源物と生ごみがそれぞれ約30%ずつ、手つかずの食品が約10%入っていたそうです。ごみの焼却によって生じる二酸化炭素の増大を資源物（古紙、レジ袋、ペット

ボトルなど）の徹底した分別化、生ごみの堆肥化などによって身近なところから温暖化の原因となるものを少しでも減らしたいものですね。なお、賞味期限間近の食品はフードバンク（当地では、笠岡市社会福祉協議会 Tel. 62-3507, またはハーモニーネット未来 Tel. 61-4002）へお持ちください。食品の廃棄を免れることができます。参加者20名。

○公園の清掃と花壇の整備（12月2日）富岡公園

昨年は雨天のため中止となりましたが、今年は東中学校生徒、富岡保育園園児たちと例年通りきれいに清掃ができました。また、春に備えて花壇も手入れしました。



○防災マップの配布（大磯地区を除く）（12月12日）

1月号の広報かさおかと一緒に受け取った方もおられるようですが、ご家族のみなさんと一緒にマップを見て、いざという時のためにどう行動するか話し合ってみるのも良いかと思えます。また、ご家族で避難所までの“防災さんぽ”をぜひ一度してみてください。

○令和元年度まちづくり活動報告会（1月18日）ギャラクシーホール

メインは2地区の発表で、城見地区では昼夜を問わずイノシシが民家の近くに現れるようになり地域で駆除グループを作り“人は住みやすく、イノシシは住みにくい”地域づくりを目指していること。今井地区は軌道に乗せたオープンカフェ「今井うまいや」を物語で伝えてくれました。どちらも地区住民の熱い思いが伝わり感動しました。参加者3名。

○本年度第1回・防災教室 「避難所運営（HUG）ゲーム」 （1月19日）富岡会館集会室

市役所危機管理課の中塚係長に来ていただき、ある小学校を避難所に想定し、実際に災害が起きた時どのように運営していくかを学びました。いろいろなケースを考えて対処していく難しさを実感しました。参加者26名。



○同第2回・防災教室 「通報訓練・応急処置の基礎知識」 （2月22日）富岡会館集会室

笠岡消防署指導課の田村係長他1名の担当者から、119番の通報訓練と応急処置の基礎知識について実践的に訓練しました。とにかく、あわてずに落ち着いて対処することが一番大切なことなのですが、非常時には大変難しいことです。いざという時のために、このような訓練は繰り返し実践する必要性を感じました。参加者22名。

